

TCCC



REVIVED



REVIVE - RESPAWN - RELOAD

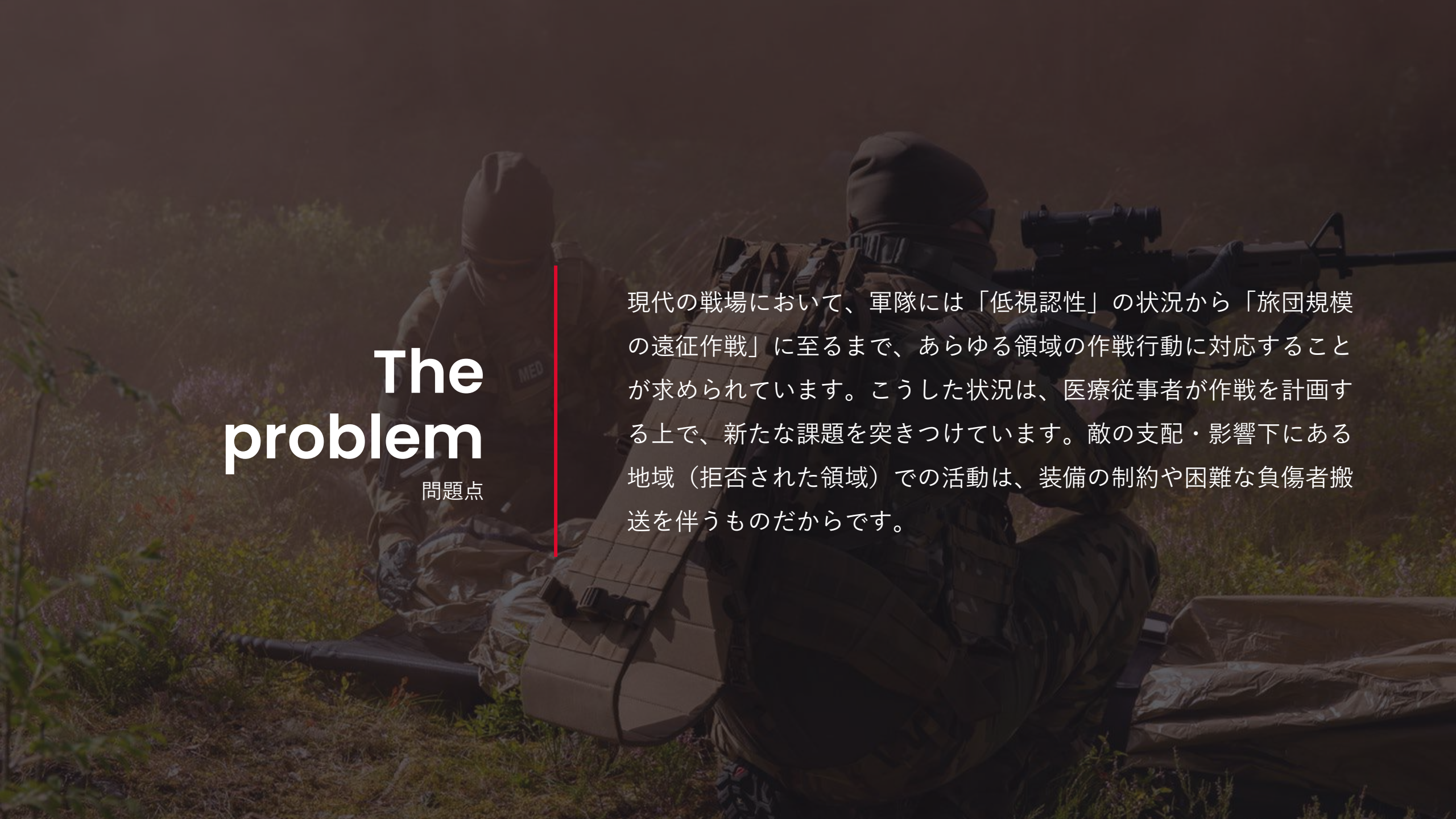
復活 - 蘇生 - 再装填

TCCC REVIVED

GETTING YOU BACK IN ACTION

行動の再開

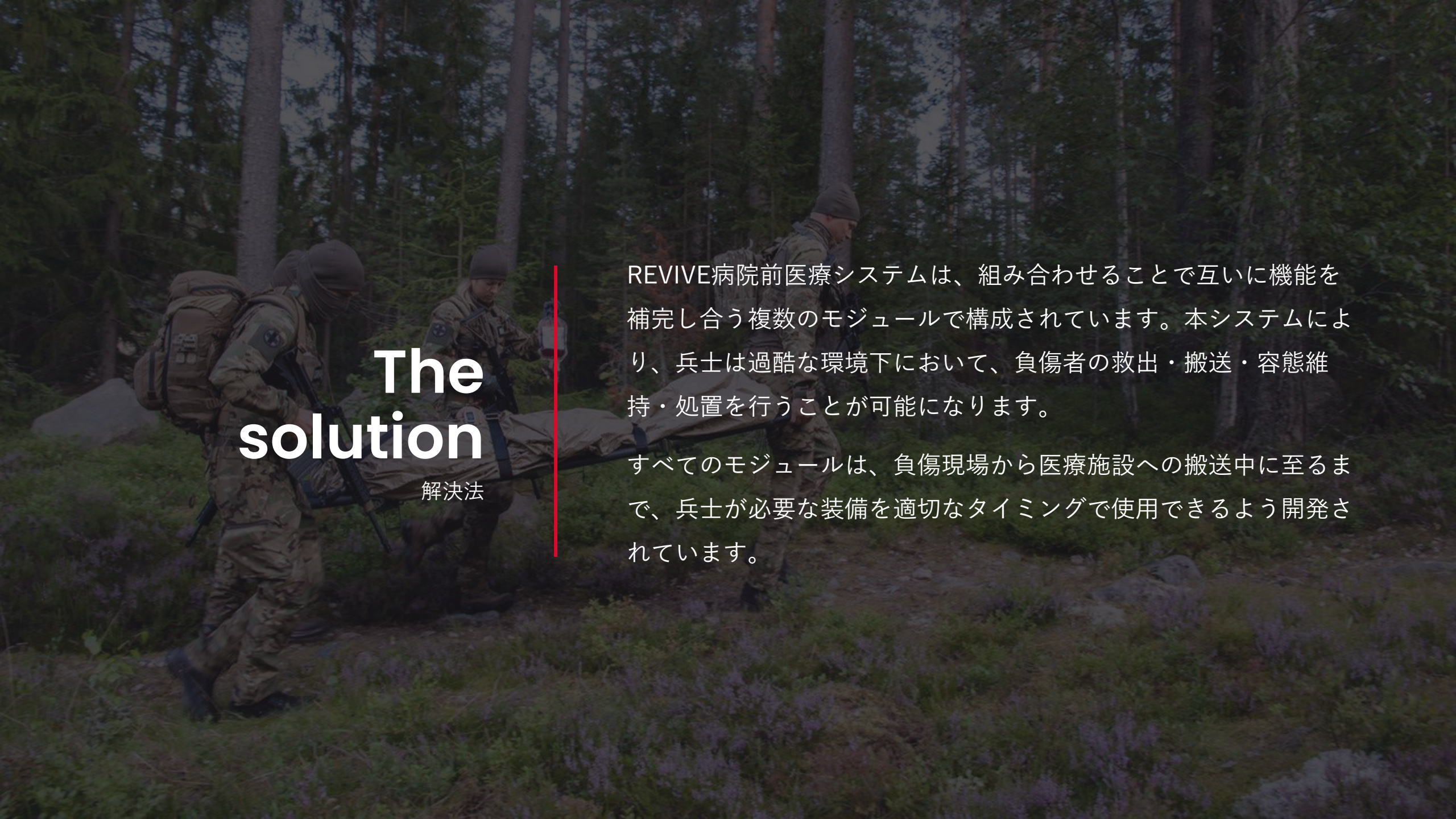


The background image shows two soldiers in a field. One soldier is in the foreground, wearing a helmet and a vest with a 'MED' tag, looking towards the left. Another soldier is behind them, also in tactical gear, holding a rifle. The scene is dimly lit, suggesting dusk or dawn. Overlaid on the left is the text 'The problem' in large white font, with '問題点' in smaller white font below it. A vertical red line is positioned to the right of the text.

The problem

問題点

現代の戦場において、軍隊には「低視認性」の状況から「旅団規模の遠征作戦」に至るまで、あらゆる領域の作戦行動に対応することが求められています。こうした状況は、医療従事者が作戦を計画する上で、新たな課題を突きつけています。敵の支配・影響下にある地域（拒否された領域）での活動は、装備の制約や困難な負傷者搬送を伴うものだからです。

A background image showing soldiers in a forest. One soldier in the foreground is carrying a large backpack and a rifle. In the background, other soldiers are carrying a person on a stretcher. The scene is dimly lit, suggesting a forest at dusk or dawn.

The solution

解決法

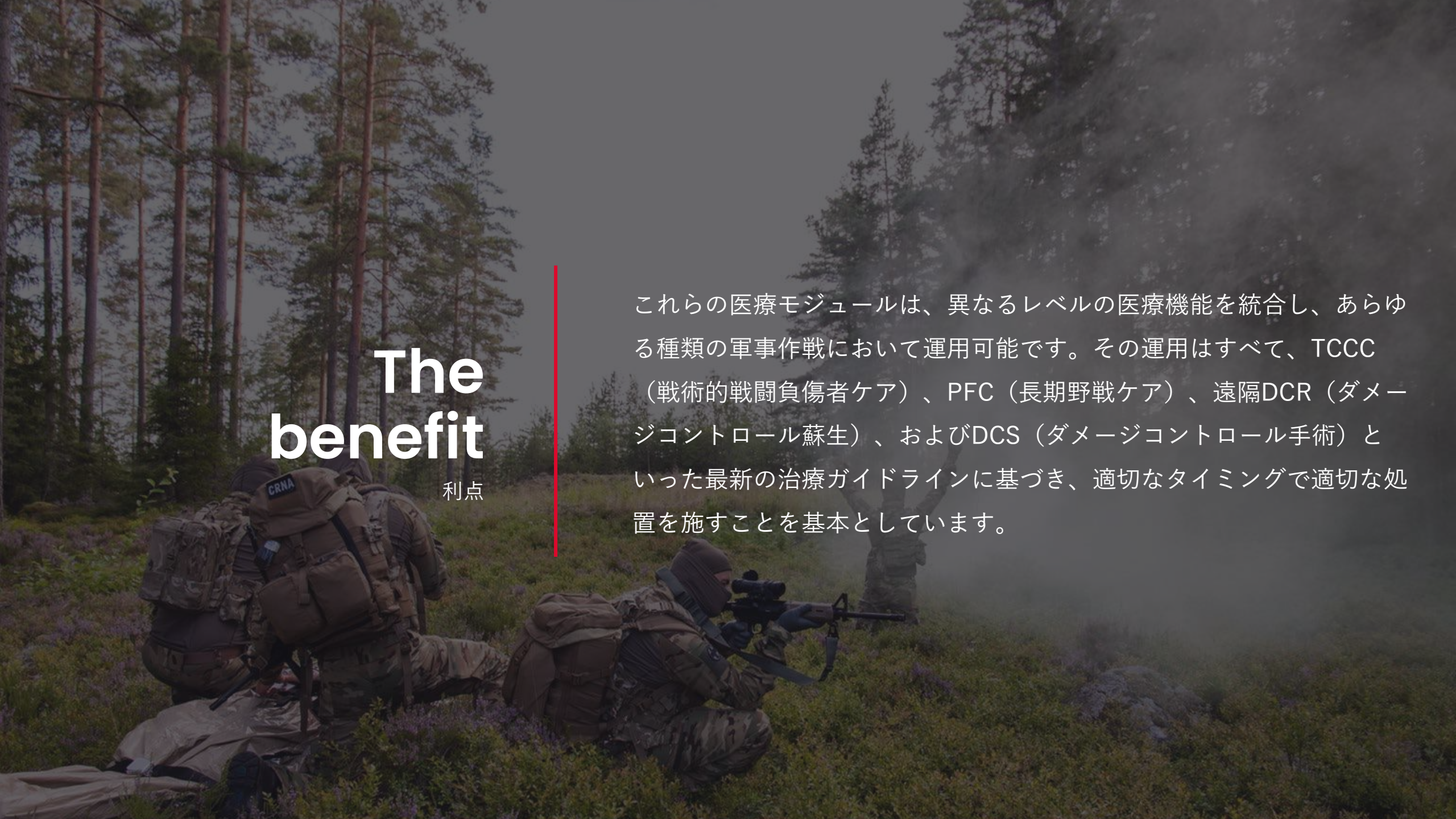
REVIVE病院前医療システムは、組み合わせることで互いに機能を補完し合う複数のモジュールで構成されています。本システムにより、兵士は過酷な環境下において、負傷者の救出・搬送・容態維持・処置を行うことが可能になります。

すべてのモジュールは、負傷現場から医療施設への搬送中に至るまで、兵士が必要な装備を適切なタイミングで使用できるよう開発されています。

The versatility

多用途性

Promoteqは、現代の軍事医療分野におけるギャップを埋める医療システムを提供します。このシステムは、高い適応性と拡張性を備え、あらゆるレベルの患者に対応できるよう設計されています。軽傷の処置から、戦場での高度な蘇生・外科手術、さらには多数の傷病者が発生する事態や汚染環境下での活動に至るまで、幅広く対応可能です。

The background of the slide is a photograph of soldiers in a forest. One soldier is in the foreground, kneeling and aiming a rifle. Another soldier is visible behind him, also in a combat position. The forest is dense with tall, thin trees, and the ground is covered with low-lying vegetation. The overall tone is somber and tactical.

The benefit

利点

これらの医療モジュールは、異なるレベルの医療機能を統合し、あらゆる種類の軍事作戦において運用可能です。その運用はすべて、TCCC（戦術的戦闘負傷者ケア）、PFC（長期野戦ケア）、遠隔DCR（ダメージコントロール蘇生）、およびDCS（ダメージコントロール手術）といった最新の治療ガイドラインに基づき、適切なタイミングで適切な処置を施すことを基本としています。



指揮系統のどの位置においても、REVIVEシステムは任務の成功と戦場での死傷者低減を支援します

ターンキーソリューション トレーニング、後方支援、陳腐化管理などの戦術的な医療ニーズに応える

価格競争力を維持する

最新のアップデートを施した医療システムを運用

梱包済み 直ちに現場への投入や使用が可能

あらゆる単位での補充に対応 個別の物品から処置用キット、あるいはモジュール全体に至るまで



最新の 戦術的戦闘負傷者ケア（TCCC）に準拠

物流の効率化 により、戦闘現場の至近距離での医療支援を実現

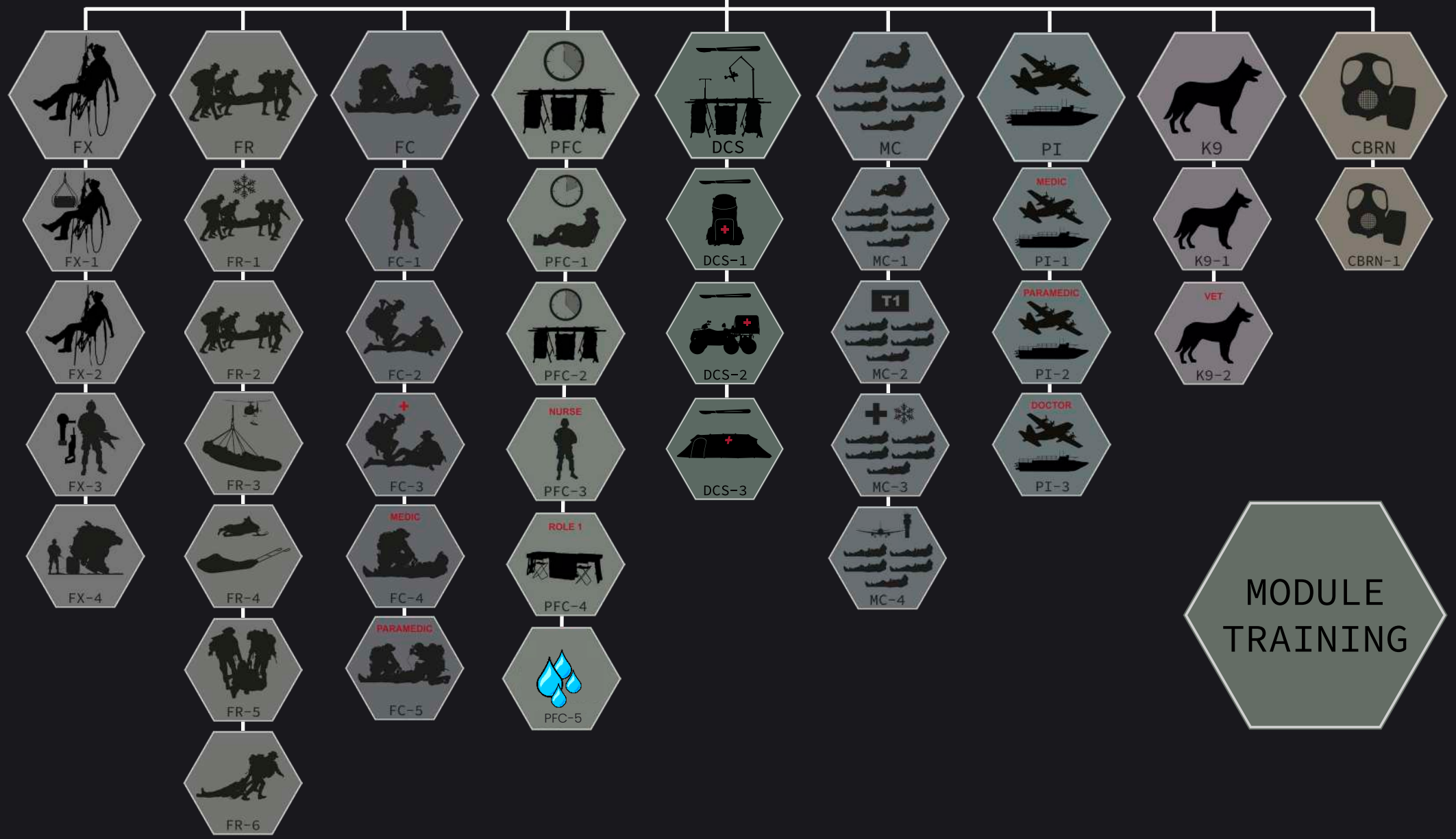
拡張・カスタマイズが可能 任務の特性に合わせて迅速に対応

継続的なアップデート により戦術医療の変化に対応する

利用可能な最善の治療
（負傷発生から高度な野戦外科処置まで）

現地訓練 最新のドクトリン（運用指針）に基づく

実戦で実証された装備 が、あらゆる状況に対処する全階層の衛生兵に自信をもたらす





Field Care 1

収容能力: 負傷者1名

ユーザー資格: 全戦闘員

特殊作戦部隊（SOF）バージョンは、より多くの装備を備えており、搬送時間が長期化する可能性のある独立した部隊向けに作られています。

●手順

- ・止血帯の装着
- ・大量出血の制御
- ・創傷のパッキング
- ・衛生管理と汚染防止
- ・診察と治療の記録





Field Care 2

収容能力：外傷患者 2名

ユーザー資格：ファーストレスポnder

●処置

- ・止血帯の装着
- ・大量出血
- ・創傷のパッキングおよび大量出血制御
- ・患者の露出
- ・基本的な熱傷の治療
- ・低体温症の治療
- ・小さな創傷の治療
- ・急性の筋肉および骨の損傷
- ・四肢骨折の固定
- ・眼の損傷
- ・腹部の創傷
- ・診察と治療の記録
- ・患者装備の管理と患者の保護





Field Care 3

収容能力: 外傷患者 2名

ユーザー資格: メディック

●処置

- ・止血帯の装着
- ・口腔および咽頭内の吸引
- ・大量出血の制御と創傷のパッキング
- ・骨盤の安定化
- ・骨髄内輸液
- ・患者の露出と低体温の予防
- ・基本的な熱傷の治療
- ・小さな創傷の治療
- ・急性の筋肉および骨の損傷
- ・四肢骨折の固定
- ・眼の損傷
- ・腹部の創傷
- ・切断された四肢の保存
- ・皮下および筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・診察と治療の記録
- ・衛生管理と汚染防止
- ・患者装備の管理と患者の保護





Field Care 4

収容能力：外傷患者 2名

ユーザー資格：コンバットメディック

●処置

- ・止血帯の装着
- ・経鼻エアウェイ
- ・口腔および咽頭内の吸引
- ・胸部の損傷
- ・胸腔穿刺
- ・大量出血の制御
- ・創傷のパッキング
- ・骨盤の安定化
- ・四肢の静脈カニューレ挿入
- ・骨髄内輸液
- ・患者の露出と低体温の予防
- ・基本的な熱傷の治療
- ・小さな創傷の治療

- ・急性の筋肉および骨の損傷
- ・四肢骨折の固定
- ・眼の損傷
- ・腹部の創傷
- ・切断された四肢の保存
- ・皮下および筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・診察と治療の記録
- ・衛生管理と汚染防止
- ・患者装備の管理と患者の保護
- ・血圧測定
- ・心音および呼吸音の聴診





Field Care 5

収容能力: 外傷患者 2名

ユーザー資格: パラメディック、看護師、医師

●処置

- ・止血帯の装着
- ・経鼻エアウェイ
- ・口腔および咽頭内の吸引
- ・胸部の損傷
- ・胸腔穿刺
- ・大量出血の制御
- ・創傷のパッキング
- ・骨盤の安定化
- ・四肢の静脈カニューレ挿入
- ・骨髓内輸液
- ・患者の露出と低体温の予防
- ・基本的な熱傷の治療
- ・小さな創傷の治療
- ・急性の筋肉および骨の損傷
- ・四肢骨折の固定
- ・眼の損傷
- ・腹部の創傷
- ・切断された四肢の保存
- ・皮下および筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・診察と治療の記録
- ・衛生管理と汚染防止
- ・患者装備の管理と患者の保護
- ・血圧測定
- ・声門上エアウェイ心音および呼吸音の聴診
- ・口腔咽頭エアウェイ
- ・外科的輪状甲状靱帯切開術
- ・BVM換気
- ・縫合による創傷閉鎖



Procedure	FC-2	FC-3	FC -4	FC-5
Tourniquet application	x	x	x	x
Oropharyngeal airway				x
Nasopharyngeal airway		x	x	x
Endotracheal intubation				x
Supraglottis airway				x
Surgical criothyroidotomy				x
Suction in oral cavity and pharynx		x	x	x
Chest injury	x	x	x	x
BVM-ventilation				x
Thoracentesis		x	x	x
Massive hemorrhage	x	x	x	x
Wound packing	x	x	x	x
Pelvic stabilization		x	x	x
Extremity venous cannulation		x	x	x
Intraosseous infusion, thorax		x	x	x
Exposure of patient		x	x	x
Burn injuries treatment		x	x	x
Hypothermia treatment	x	x	x	x
Small wound injuries	x	x	x	x
Wound closure with suture				x
Acute muscle and bone injuries	x	x	x	x
Immobilisation of extremity fractures	x	x	x	x
Eye injuries	x	x	x	x
Abdominal wounds	x	x	x	x
Preservation of amputated extremities		x	x	x
Syringes with cannulas for subcutaneous injection		x	x	x
Syringes with cannulas for intramuscular injection		x	x	x
Syringes for cleaning and flushing		x	x	x
Documentation of examination and treatment	x	x	x	x
Hygiene		x	x	x
Contamination through contact, air and drops		x	x	x
Administration of patient eq. and patient protection	x	x	x	x
Blood pressure measurement, non invasive			x	x
Auscultation of heart- and breath sounds.				x

PROCEDURES AND CAPACITY

Procedure	FC-1	FC-2	FC-3	PFC-1	PFC-2	PFC-4
Tourniquet application	1	2	2	2	20	20
Remove foreign object in upper airway					5	5
Oropharyngeal airway					5	5
Nasopharyngeal airway			2	1	5	5
Endotracheal intubation					5	5
Supraglottis airway				1	5	5
Surgical cricothyroidotomy				1	5	5
Oxygen therapy					5	5
Suction in oral cavity and pharynx					5	5
Suction in oral cavity and pharynx			2	2		
Basic life support with AED					5	5
Advanced life support with AED					5	5
Chest injury		1	2	2	5	5
BVM-ventilation				1	5	5
Thoracentesis			2	2	5	5
Chest drain				2	5	5
Massive hemorrhage		2	4	2	20	20
Wound packing	1	2	2		5	5
Pelvic stabilization			1	2	5	5
Extremity venous cannulation			4	6	20	20
Intraosseous infusion, thorax			2		5	5



Prolonged field care 1

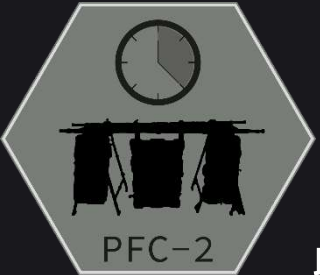
収容能力：外傷患者 1名

ユーザー資格：コンバットメディック

●処置

- ・ 急性の筋肉および骨の損傷
- ・ 基本的な熱傷の治療
- ・ BVM換気
- ・ 胸部の損傷
- ・ 患者の露出と低体温の予防
- ・ 四肢の静脈カニューレ挿入
- ・ 衛生管理と汚染防止
- ・ 四肢骨折の固定
- ・ ジャンクショナルターニケットの装着
- ・ 大量出血の制御
- ・ 永久的滅菌尿道カテーテル留置
- ・ 小さな創傷の治療
- ・ 声門上エアウェイ
- ・ 外科的輪状甲状靱帯切開術
- ・ 皮下および筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・ 縫合による創傷閉鎖





Prolonged field care 2

収容能力: 外傷患者 1名

ユーザー資格: 医師 1名と看護師 1名

●処置

- ・止血帯の装着
- ・上気道内の異物除去
- ・口腔咽頭エアウェイ
- ・経鼻エアウェイ
- ・気管内挿管
- ・声門上エアウェイ
- ・外科的輪状甲状靱帯切開術
- ・酸素療法
- ・口腔および咽頭内の吸引
- ・AEDを用いた一次救命処置
- ・AEDを用いた二次救命処置
- ・胸部の損傷
- ・BVM換気
- ・胸腔穿刺
- ・胸腔ドレーン留置
- ・大量出血
- ・創傷のパッキング
- ・骨盤の安定化
- ・四肢の静脈カニューレ挿入
- ・骨髄内輸液
- ・患者の露出
- ・頸部および脊椎の固定
- ・高度な熱傷の治療
- ・低体温症の治療
- ・小さな創傷の治療
- ・縫合による創傷閉鎖
- ・急性の筋肉および骨の損傷
- ・四肢骨折の固定
- ・永久的滅菌尿道カテーテル留置
- ・滅菌恥骨上カテーテル留置
- ・眼の損傷
- ・腹部の創傷
- ・切断された四肢の保存
- ・死亡者
- ・皮下注射用のカニューレ付き注射器
- ・筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・洗浄およびフラッシング用注射器
- ・診察と治療の記録
- ・衛生管理
- ・接触、空気、および飛沫による汚染
- ・患者装備の管理と患者の保護
- ・肺水腫
- ・簡易血糖測定
- ・血圧測定
- ・体温測定
- ・心音および呼吸音の聴診



Prolonged field care 3

最大72時間まで、依存度の低い患者6名までのケアとモニタリング

ユーザー資格: コンバットメディック

●処置

- ・ 患者の露出
- ・ 低体温症の治療
- ・ 小さな創傷の治療
- ・ 急性の筋肉および骨の損傷
- ・ 永久的滅菌尿道カテーテル留置
- ・ 死傷者
- ・ 診察と治療の記録
- ・ 衛生管理
- ・ 接触、空気、および飛沫による汚染
- ・ 患者装備の管理と患者の保護
- ・ 血圧測定
- ・ 体温測定
- ・ 心音および呼吸音の聴診





Prolonged field care 4

収容能力: 外来患者 80名

ユーザー資格: 医師 1名、看護師 1名、および衛生兵 1名



●処置

- ・ AEDを用いた一次救命処置
- ・ AEDを用いた二次救命処置
- ・ 胸部の損傷
- ・ BVM換気
- ・ 胸腔ドレーン留置
- ・ 大量出血
- ・ 創傷のパッキング
- ・ 骨盤の安定化
- ・ 四肢の静脈カニューレ挿入
- ・ 患者の露出
- ・ 頸部および脊椎の固定
- ・ 高度な熱傷の治療
- ・ 低体温症の治療
- ・ 小さな創傷の治療
- ・ 縫合による創傷閉鎖
- ・ 急性の筋肉および骨の損傷
- ・ 四肢骨折の固定
- ・ 眼の損傷
- ・ 腹部の創傷
- ・ 死傷者
- ・ 皮下注射用のカニューレ付き注射器
- ・ 筋肉内注射用のカニューレ付き注射器
- ・ 洗浄およびフラッシング用注射器
- ・ 診察と治療の記録
- ・ 衛生管理
- ・ 接触、空気、および飛沫による汚染
- ・ 患者装備の管理と患者の保護
- ・ 肺水腫
- ・ 簡易血糖測定
- ・ 血圧測定
- ・ 体温測定
- ・ 心音および呼吸音の聴診



PFC-5

Prolonged field care 5



Emergency Water System

エマージェンシー
ウォーターシステム



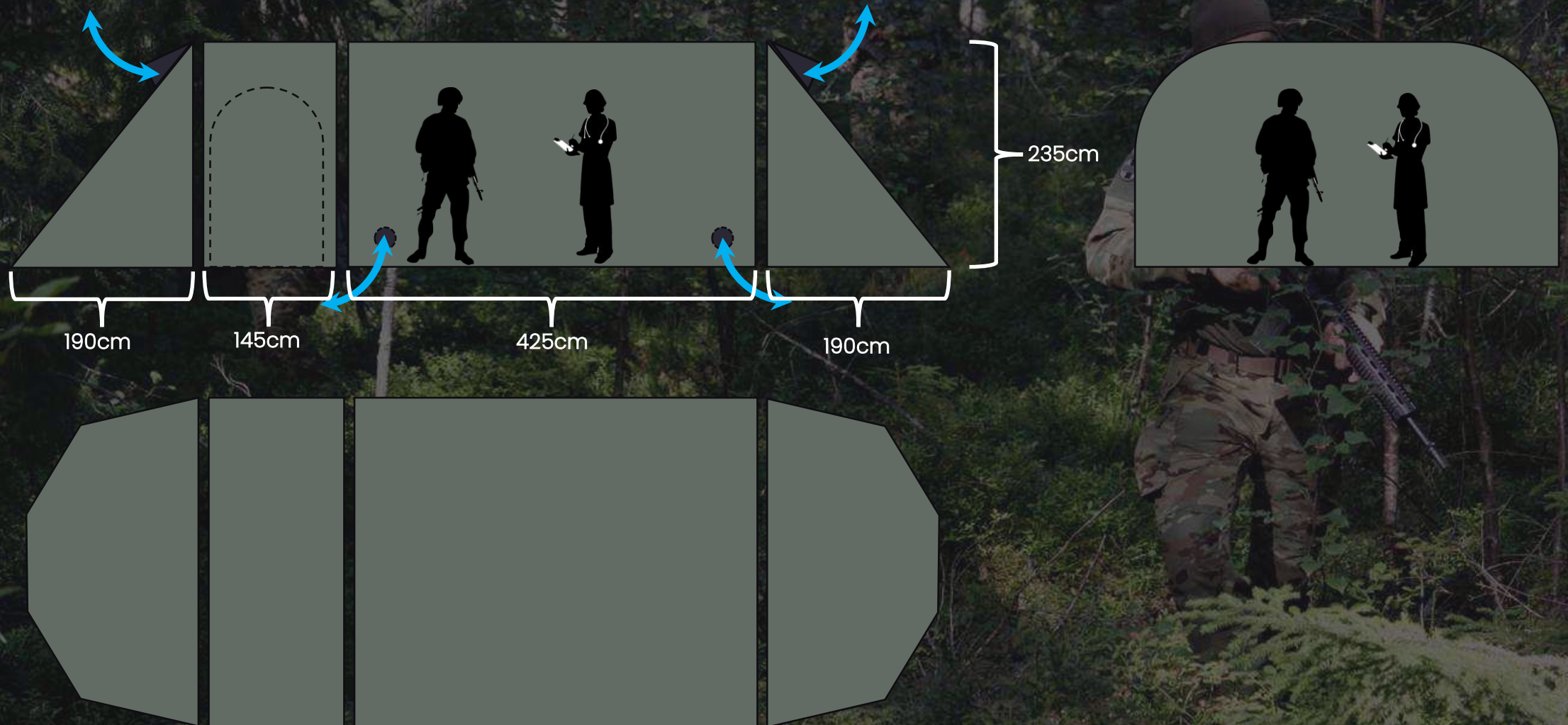


Training modules

トレーニングモジュール



シェルター





クライアントから学んだこと

- 基礎や過去を再考し吟味する
 - ・ 過去に使われたり行われたりしたことだけでなく、そのうちのどの部分が現在も使われ続けているかにも目を向けてください。
 - ・ そのシステムは実戦で実証されていますか？
- どんなに優れた機器も、それを扱う人の腕次第
 - ・ トレーニングは、ハードウェアと同様にシステムにとって重要な要素です。
- 単一のケア段階だけに目を向けてはなりません
 - ・ ケアは負傷したその瞬間から始まり、その後、患者は戦列に復帰するまでに様々な段階を経ていきます。生存率を向上させるためには、このプロセスが途切れることなく円滑に行われる必要があります。



Thank you



TCCC



REVIVED



OSTRICH™

株式会社オーストリッチインターナショナル

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-14-20 光正第2ビル

TEL: 045-470-9041 FAX: 045-470-9043 Email: info@ostrich.co.jp